

2025 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ワイズテーブルコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 船 曳 睦 雄
 (コード：2798 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役執行役員 武 本 尚 子
 (TEL：03-5412-0065)

2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 4 月 14 日に、2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想及び通期連結業績予想を公表いたしました。第 2 四半期（中間期）（2025 年 3 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）については連結業績予想と本日公表の実績値との差異が生じ、通期（2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）については、直近の業績動向等を踏まえ、連結業績予想を修正いたしました。

これらについて、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	6,385	146	173	146	44.43
今回発表実績（B）	6,437	96	127	120	36.47
増減額（B－A）	+52	△50	△46	△26	△7.96
増減率	+0.8%	△34.2%	△26.6%	△17.9%	△17.9%
（ご参考）前年同中間期実績 （2025 年 2 月期中間期）	5,944	64	106	78	23.84

（差異の理由）

2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）のうち、6 月から 8 月の期間におきまして、インバウンド需要の落ち着きや猛暑による消費活動の停滞の影響を受け、直営店舗の売上高が当初連結業績予想に対し未達となりました。これに加え、人材の確保及び育成にかかる費用や販促費用が増加し、販売費及び一般管理費が想定を上回ったことから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益が予想を下回ることとなりました。

2. 2026 年 2 月期通期連結業績予想の修正について

上記 1 記載の通り、第 2 四半期（中間期）におきまして、連結業績予想と実績値との差異が生じました。

下期は宴会需要やインバウンド需要等の取込みによる収益力の改善を見込んでおりますが、第 2

四半期(中間期)の実績を反映し、通期連結業績予想は前回発表予想から減益の修正といたします。

(2026 年 2 月期通期連結業績予想の修正)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,054	435	517	540	163.78
今回発表予想 (B)	13,081	401	485	527	160.00
増減額 (B - A)	+27	△34	△32	△12	△3.78
増減率	+0.2%	△7.9%	△6.2%	△2.3%	△2.3%
(ご参考) 前年同期実績 (2025 年 2 月期通期)	12,120	118	248	260	79.03

以上

本リリースに関するお問い合わせ先： 株式会社ワイズテーブルコーポレーション
 経理・財務・IR グループ Tel 03-5412-0062